

厚生労働科学研究費補助金（がん対策推進総合研究事業）  
分担研究報告書

「がんと共生」分野におけるがん相談支援センターの現状の課題抽出を志向した実態調査研究

洞下 由記 聖マリアンナ医科大学産婦人科学 講師  
鈴木 直 聖マリアンナ医科大学産婦人科学 主任教授

本研究は、がん診療病院及び労災病院のがん相談支援センターに勤務する専任もしくは専従の相談支援員を対象とし、がん患者における支援の状況及び妊孕性温存療法等の情報提供の現状に関する Web 調査を行う。アンケートの参加協力は、本学より全国のがん診療病院及び労災病院に宛てて発送する。アンケート協力者に対しては、Web 上に掲載した研究説明分を読んでもらい、Web 上で同意取得を行う。がん診療病院及び労災病院におけるがん相談支援センターの実態調査及び妊孕性温存療法等に関する情報提供の実態を明らかにすることを目的とする。本研究により、がん相談支援センターの実情を明らかにすることで、今後のがん相談支援センターの患者への介入方法や支援の在り方を検討することが可能となる。

研究協力者：

前沢忠志 三重大学 産科婦人科

得 みさえ 神奈川県立がんセンター 患者支援センター

坂本はと恵 国立がん研究センター東病院サポーターブケアセンター／がん相談支援センター

大倉 貴和 神奈川県立こども医療センター 小児がん相談支援室

#### A. 研究目的

がん診療病院及び労災病院におけるがん相談支援センターの実態調査及び妊孕性温存療法等に関する情報提供の実態を明らかにすることを目的とする。本研究により、がん相談支援センターの実情を明らかにすることで、今後のがん相談支援センターの患者への介入方法や支援の在り方を検討することが可能となる。

#### B. 研究方法

全国のがん診療病院及び労災病院に対してアンケート概要を送付し、Web アンケートにて調査を行う。

（倫理面への配慮）

本研究は、がん診療病院及び労災病院にアンケー

トを送付するため、アンケート回答者は特定される。しかし、施設の現状を問うアンケート内容のために、アンケート回答者の人権や安全性、不利益は生じない。

#### C. 研究結果

219 件の回答が得られた。現在解析中である。

#### D. 考察

解析後施行

#### E. 結論

解析後にまとめる

#### F. 健康危険情報

総括研究報告書にまとめて記入

G. 研究発表

1. 論文発表 未定
2. 学会発表 未定

H. 知的財産権の出願・登録状況

(予定を含む。)

1. 特許取得 なし
2. 実用新案登録 なし
3. その他 なし